

令和3年度 総合的な探究の時間 全体計画

小倉高等学校 全日制課程 普通科

①名称：倉高 Only One 計画

第1の目標（『学習指導要領』）

・「探究の見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習をおこなうことを通して、自己の在り方・生き方を考えながら、よりよく課題を発見し、解決していくための資質・能力を育成すること」

踏まえて

②学校の教育目標

・「勉学・創造・規律・勤労・敬愛」の校訓、「質実剛健・文武両道」の校是に則り、勉学と部活動・生徒会活動の両立に力を注ぎ、「知・徳・体」の調和のとれた生徒を育成する。

踏まえて

③学校において定める目標（総合的な探究の時間を通して育成を目指す資質・能力）

・探究的な学習を通して、社会の情勢や課題を正しく認識し、将来の進路目標を決定できるようにする。探究活動により、主体的、創造的、協働的に取り組む態度を育て、健全な社会観、職業観、人生観を持ち、全人的な力を育むことができるようにする。また、自己の在り方生き方を考え、将来各界、各方面でのリーダーとして社会に貢献できる有為な人材の育成を目指す。

踏まえて

学校において定める内容

④目標を実現するにふさわしい探究課題

- ・健全な職業観と社会貢献の在り方
- ・グローバル社会における日本の役割
- ・科学の進歩と生命尊重の関係性
- ・地域の環境と地球環境の関わり
- ・自己実現と社会の構成員としての責任感

⑥考えるための技法

- ・知識、情報の根拠に基づく関連付け
- ・研究対象の具体化・抽象化・構造化

⑤探究課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力（知識及び技能）

- ・必要な情報を広い範囲から迅速かつ効果的に収集し、多角的・多面的に分析する力
- （思考力、判断力、表現力等）
- ・テーマに関する情報を的確に整理・分析し、論理的にまとめ、分かりやすく、自分の言葉で言語化したり、図表で示したりする力
- （学びに向かう力、人間性等）
- ・自己実現を図るために自己理解を深めるとともに、自己肯定感を高め、高い志や夢を実現していく具体的な方法について理解し、実行する力

そのために

⑦学習活動

・3年次に実施する総合的な探究の時間では、1・2年次で実践した探究活動を基に、国際理解、環境、医療、自己の在り方・生き方等をテーマとして、自己実現を図るための探究活動を行う。

⑧指導方法

- ・生徒による主体的な課題の設定の個別支援
- ・適切な情報の収集・分類・分析を深化させる支援
- ・研究内容の他者との共有を通じた協働学習

⑨指導体制（環境整備、外部との連携を含む）

・教務部が全体を管轄し、学年のクラス担任と副担任を中心に指導を行う。サポート体制として、進路指導部を中心とし、外部との連携など適宜必要な情報を提供しながら、全教師が指導に当たる。

⑩学習の評価

- ・生徒自身の振り返りによる客観的な自己評価
- ・活動状況の観察記録に基づく評価
- ・探究内容を集積したポートフォリオによる評価

⑪その他（学校が全体計画を示す上で必要と考えるもの）

- ・生徒の実態、保護者の希望、地域の期待、教職員の視点
- ・各教科・科目等との関連、地域社会や小学校・中学校・大学、企業等との連携、同窓会や奨学会の支援および協働